

参加資格違反例

〈監督・成年選手用〉

【ケース 1】

- ・生年月日に関して

競技及び種目によって参加可能年齢が異なるため、生年月日に誤り等があると内容によっては参加資格違反となり、団体戦ではチーム全体が参加資格違反となる可能性があります。また個人ではその選手が参加資格違反となる可能性があります。

なお、前年度の生年月日と異なって登録してしまうと別人として扱われてしまいます。

【ケース 2】

- ・県予選会等の参加履歴について

通常、過去 2 大会で他県から参加歴がある場合は県を変えて出場することができません。

特例として『参加資格確認書』の 2-(2)以下の A～D に当てはまる場合のみ参加可能となります。

【ケース 3】

- ・所属先について

所属先が県内に無い場合はふるさと選手制度を使用しなくてはなりません。

また県内にあるか調査が入る事もありますので誤字脱字が無いよう正式名称で記入してください。

【ケース 4】※監督のみ

- ・資格名及び登録番号

本来取得している資格名及び登録番号、有効期限が間違っていると参加資格違反となることがあります。

特に有効期限切れには注意してください。

※注) なお、参加資格確認書の『3. 今大会参加にあたり、秋田県内に該当するものはどれですか』の欄には競技団体の指示に従い、該当するア～ウに○をし、区市町村名を記載してください。特に指示が無い場合は全てに区市町村名を記載してください。

平成29年度 参加資格確認書 《監督・成年選手用》

国体参加に向け、過去2大会の登録状況と現状を確認し、秋田県選手団としての参加資格を確認します。参加資格違反防止のため下記の問いについて記入してください。 ※太線枠内に必須記入 点線枠内は必要時記入

～ 記入は本人によるボールペン直筆でお願いします ～

競技名 フリガナ 氏名 種別 成年男子 成年女子 区分 監督・兼任・選手 生年月日 西暦 年 月 日 生まれ 勤務先・所属先 (正式名称) 在学(年生)・教諭・職員 ※監督のみ (選手兼監督を含む) 日体協指導者 資格名: 登録番号: (7ケタ) 有効期限 20 担当監督種別 成年男子 成年女子 少年男子 少年女子 全種別 競技別 必要資格 番号

1. 過去2大会の登録状況を記入してください。又は該当に○をつけてください。(①～③は必須、④は分かる範囲で。)

Table with 5 columns: 開催期, ①参加の有無, ②登録都道府県, ③登録種別, ④参加資格確認. Rows include 平成28年度(第71回大会) and 平成27年度(第70回大会) with sub-rows for 県予選会, ブロック大会, and 本大会.

2. 国体参加資格を確認します。該当に○をつけてください。((1)(2)は必須)

Form with 2 columns: Question and Answer (はい/いいえ). Questions include: (1) 日本国籍を有している。または「永住者」(特別永住者を含む)である。 (2) 予選会及びブロック大会を含め、過去2大会(第71回、第70回)のうち、直前において「秋田県」又は「未登録」である。 Example: 70, 71『他県』⇒いいえ 70『秋田県』, 71『他県』⇒いいえ 70『他県』, 71『秋田県』⇒はい 70『秋田県』, 71『未登録』⇒はい

3. 今大会参加にあたり、秋田県内に該当するものはどれですか？

該当するア～ウの選択肢のうち、1つに○をつけ、区市町村名を記入する。(ウの場合、ふるさと登録した学校名)

Table with 3 columns: 選択肢, 区市町村名, 詳細(必ず一読のうえ確認ください). Options include: ア: 居住地を示す 現住所, イ: 勤務先, ウ: ふるさと. Details include registration dates and conditions for each option.

※参加資格の詳細は、日本体育協会・国体参加資格、年齢基準等の解釈説明、「日常生活」ならびに「主たる勤務実態」の考え方を参照

競技団体記入欄 (選手は記入しないでください)

参加資格確認書をチェックし、システム入力したことを証明します。

参加申込担当者

印